

# 内臓脂肪測定（メタボCT）

## ～メタボリックシンドロームの病態～

過食

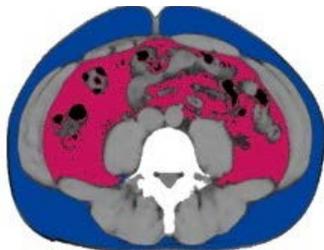
運動不足

遺伝的要因

## ～メタボリックシンドローム～



ウエスト周囲（へそまわり）径が、  
女性で 90cm 以上、男性で 85cm 以上。



CT 検査で内臓脂肪の面積が 100cm<sup>2</sup> 以上。

下記うち2項目以上

**血圧**

収縮期130mmHg以上  
かつ/または  
拡張期85mmHg以上

**空腹時の血糖値**

110mg/dl以上

**中性脂肪**

150mg/dl以上  
かつ/または

**HDLコレステロール**

40mg/dl未満

2005年4月 日本内科学会総会にて発表

動脈硬化

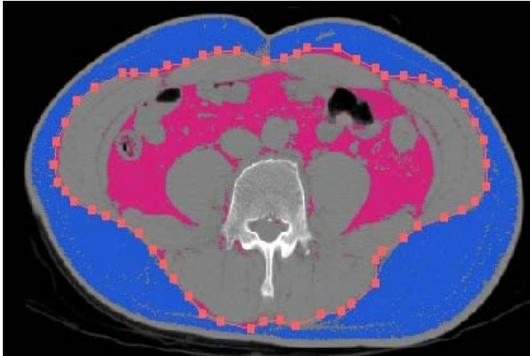
心筋梗塞・狭心症

脳梗塞

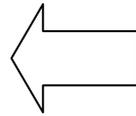
閉塞性動脈硬化症

(ASO)

# ～メタボCTで分かる事～



- ①皮下脂肪面積 ②内臓脂肪面積 ③BMI  
④理想体重 ⑤腹囲 が測定できます



青色の部分：皮下脂肪  
赤色の部分：内臓脂肪

# ～検査の流れ～



受付

1. 「内臓脂肪測定 CT」を申し込んで頂きます。
2. 検査費用は 2000 円になります。



検査

3. CT室に入室して検査をします。時間は5分程度です。  
ベットに寝て頂き、何度か息止めをして貰います。
4. 検査終了後は検査結果表をお渡しします。  
(注) 診察 (先生からの説明) はありません。
5. 帰宅

# ～検査結果表～

**腹部CT法内臓脂肪検査**

受付日

受付番号 \_\_\_\_\_

患者ID \_\_\_\_\_

氏名 KGT Taro 様

年齢 0 歳 性別 男性

**解説**

内臓脂肪の蓄積より誘発する糖尿病・高血圧・高脂血症などの健康障害は動脈硬化を促進し、虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）や脳血管障害（脳梗塞など）の危険因子として大きな役割を果している。

体格指数BMI(Body Mass Index)25以上で、男女とも内臓脂肪面積が100cm<sup>2</sup>以上を内臓脂肪型肥満と診断する。ただし、BMI 25未満で内臓脂肪面積が100cm<sup>2</sup>以上は内臓脂肪蓄積と診断する。BMIは「体重kg(身長m x 身長m)」により算定する。

体格指数BMI

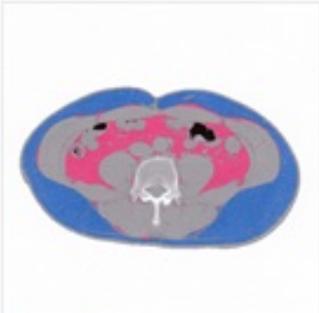
やややせ 標準 肥満 高度肥満

内臓脂肪面積(cm<sup>2</sup>)

正常 超過 大幅超過

**検査結果**

あなたの計測CT写真



身長 171.0 cm

体重 75.5 kg

皮下脂肪 面積 162.6 cm<sup>2</sup>

内臓脂肪 面積 79.0 cm<sup>2</sup>

体格指数BMI 25.8

理想体重 64.3 kg

股囲 89.5 cm

■ 内臓脂肪 ■ 皮下脂肪 ■ 黒・灰色：空気、その他組織

**所見**

内臓脂肪：正常(100cm<sup>2</sup>未満)、BMI超過(18.5～24.9正常)、腰囲：超過(男性85cm未満、女性90cm未満正常)

内臓脂肪肥満(蓄積)ではなく、皮下脂肪型肥満です。

(署名)

分からない事がありましたら、放射線部スタッフにお声かけ下さい！



## 肥満と肥満症について

肥満は、BMI(Body Mass Index)25以上の事をいいます。BMI25以上を肥満とするのは、疾患有病率が最も低いとされるBMI22に対して、各種疾患のリスクが2倍となるからです。しかし、肥満は病気ではありませんが、肥満症は「治療しなければならない肥満」です。肥満症は、BMI25 以上に加え、肥満が原因で起こった健康障害(内臓脂肪が原因となる糖尿病、高血圧。皮下脂肪が原因となる骨・関節疾患、睡眠時無呼吸症候群などの 10 項目)が 1 つ以上ある、あるいは内臓脂肪がたまり過ぎているかの、どちらかがある場合に診断されます。